

8月6日（月） ムサビの松尾さん来町！

本日午後1時、羽田から女満別の飛行機に乗って武蔵野美術大学の松尾ほなみさんがやってきました。

松尾さんは、武蔵野美術大学彫刻学科の研究室スタッフであり、彫刻家としても活躍中です。本町には、彫刻作品公開制作のために8月6日（火）から31日（金）まで滞在する予定です。

滞在中は、黄色い“スーパーカブ”に乗って町内を縦横無尽に駆け巡ると思われませんが、昨年来てくれた山本麻璃絵さんが“仮面ライダー1号”なら松尾さんは“仮面ライダー2号”になりますね。

さて、気になる公開制作の作品は、訓子府の開拓に大きな役割を果たし、家族同様に大切にされた農耕馬をモチーフにしたものになります。

石材は松尾さんより先に届きました。今回は、柴田石材工業さんにお世話になり、「札幌軟石」を取り寄せてもらいました。

松尾さんには、この軟石を使って戦前・戦中という時代を背景とした「訓子府の開拓黎明期」をテーマとして作品にしてもらいたいとお願いしてありますが、果たしてどのようなものになるのか！とても楽しみです。



ここまで昨年のダイアリーとほとんど同じ文章ですね・・・。